令和３年度　全国学力・学習状況調査

質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立東中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合って、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

1　家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない
中	全　国	１９．４	４４．１	２７．１	９．４
	東中	３４．７	３８．８	２４．５	２．０

（単位　%）

【考　察】

○　生徒は生活・学習ノートを活用して、家庭学習の内容や取り組んだ時間などを記録しています。また、定期試験の際には計画表を別に作成して、より計画的に家庭学習に取り組むことができるようにしています。今後も引き続き、学習習慣が身につくよう指導していきます。

○　今後は、生徒の家庭学習に対する意識調査を実施し、自分に必要な学習内容や学習時間などを考えさせることで、限られた時間の中で効率良く計画的に学習を行う意識を高めさせ、家庭学習の充実に努めて参ります。

2　授業時間以外に、普段（月～金）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		３時間以上	２時間以上３時間未満	１時間以上２時間未満	３０分以上１時間未満	３０分未満	全くしない
中	全　国	１２．３	２９．５	３４．１	１４．１	６．４	３．５
３	東中	０．０	２８．６	５７．１	１２．２	２．０	０．０

（単位　%）

【考　察】

○　３年生のほとんどは部活動が終了し、自分の進路目標の実現に向け、今まで以上に家庭学習への取り組み方も重要となります。学習時間が１時間台である生徒が多いため、家庭学習の量と質を高めることができるように、具体的な学習方法や学習内容について個に応じた指導・助言を行っていきます。

○　生活・学習ノートに、家庭学習に取り組んだ時間と内容の自己評価を記載させています。取り組んだ時間が短時間であっても、全員に共通した課題以外の学習にも自分なりの課題に取り組むことができたと自己評価する生徒もいます。今後は、学習時間を確実に確保するために、決まった時間に学習を始めることやメディアコントロールについて指導・助言を行っていきます。

３　授業時間以外に、普段（月～金)、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		２時間以上	１時間以上 ２時間未満	３０分以上 １時間未満	１０分以上 ３０分未満	１０分未満	全くしない
中	全　国	５．５	８．６	１４．８	２１．２	１２．４	３７．４
３	東中	８．２	１４．３	１４．３	３２．７	１０．２	２０．４

（単位　%）

【考　察】

○　始業前に「朝の読書」を１日２０分間、週４回行っています。休み時間にも読書する生徒も見られ、読書に親しむ生徒が増えつつあります。昼休みには、毎日学校図書館を開放し、学年を問わず多くの生徒が利用しています。今年度は、学校図書館から「一人月１冊以上・一人年間１２冊以上」本を借りることを目標としておりますので、今後も学校図書館のさらなる利用を呼びかけていきます。
○　学校司書が週２回来校し、推薦図書や貸し出しの多かった本のランキングの掲示など、学校図書館の環境を整えています。今年度は、様々な本に興味をもってもらうため、月に１回昼の放送でおすすめの本の紹介を行っています。今後も、本に親しむ場や機会を提供し、読書活動の推進を図っていきます。

４　地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることはありますか。

		当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	その他	無回答
中	全　国	１２．６	３１．６	３６．２	１９．８	０．０	０．１
３	東中	２６．５	３８．８	２４．５	１０．２	０．０	０．０

（単位　%）

【考　察】

○　本校の特色ある取組に、「ひがし未来科ＳＤＧｓ」と題した総合的な学習の時間の活動があります。自分の住む東地区の良さや課題を見つめ直すことを通して、よりよい未来の在り方について考え、実践してみようとする取組です。活動テーマを生徒自ら考え出したり、学年縦割のグループ編成による話し合いの活性化を図ったりするなど、「主体的・対話的で深い学び」を実現する推進役としての学習活動です。
○　４年間続けてきた「ひがし未来科」の学習活動に、今年度は新たに持続可能な社会の実現に向けた「ＳＤＧｓ」の１７の目標と各班の活動内容を関連させて学習を進めています。また、外部から講師の方をお招きし、生徒との交流の場を設定し、自分達の活動への助言をいただきながら、より視野を広げることにつなげています。